

政務活動費事業実施報告書

会派名 信州・新風・みらい

事 業 費	事 業 内 容
1 調査研究費	<p>主な調査研究内容</p> <p>1 県外現地調査（主な調査か所）</p> <p>◎山口県・広島県方面（平成30年6月11日～13日）</p> <p>(1) 調査期日 平成30年6月11日 相手方 長州産業（株）（山口県山陽小野田市） 調査項目 ○ソーラー水素iパワーステーションの概要と活用について ○太陽光発電システムの概要について 参加議員 高橋 宏、小島康晴、小林東一郎、山岸喜昭、荒井武志、 堀場秀孝、依田明善、石和 大、埋橋茂人</p> <p>(2) 調査期日 平成30年6月12日 相手方 山口県庁（新産業振興課、スポーツ推進課、 ぶらうまやまぐち推進課、6次産業推進班） 調査項目 ○「水素先進県」の実現を目指しての県の取組、課題について ○「サイクル県やまぐち」の実現に向けた取組等について ○やまぐち6次産業化、農商工連携人材育成研修事業について 参加議員 高橋 宏、小島康晴、小林東一郎、山岸喜昭、荒井武志、 堀場秀孝、依田明善、石和 大、埋橋茂人</p> <p>(3) 調査期日 平成30年6月12日 相手方 夢のみずうみ村 山口デイサービスセンター 調査項目 ○施設利用者による施設案内、バリアフリー施設等、特色のある 取組について 参加議員 高橋 宏、小島康晴、小林東一郎、山岸喜昭、荒井武志、 堀場秀孝、依田明善、石和 大、埋橋茂人</p> <p>(4) 調査期日 平成30年6月13日 相手方 広島県庁（働き方改革推進・働く女性応援課、高校教育指導課、 防災対策推進担当） 調査項目 ○働き方改革について ○中山間地域の次世代を担う人材育成事業について ○「みんなで減災」県民ぐるみ運動について 参加議員 高橋 宏、小島康晴、小林東一郎、山岸喜昭、荒井武志、 堀場秀孝、依田明善、石和 大、埋橋茂人</p>

2 県内現地調査（主な調査か所）

◎諏訪市方面（平成30年7月9日～10日）

(1) 調査期日 平成30年7月9日

相手方 (株) ライト光機製作所（諏訪市中洲3637）

調査項目 ○中小製造業の現場における働き方及び採用状況等について

○輸出に係る経営方針について

参加議員 高橋 宏、竹内久幸、小島康晴、下沢順一郎、山岸喜昭、荒井武志、依田明善、石和 大、埋橋茂人、今井愛郎、寺沢功希、花岡賢一

(2) 調査期日 平成30年7月9日

相手方 宮坂醸造（株）（諏訪市元町1-16）

調査項目 ○日本酒の振興と独自の取組について

参加議員 高橋 宏、竹内久幸、小島康晴、下沢順一郎、山岸喜昭、依田明善、石和 大、今井愛郎、寺沢功希、花岡賢一

(3) 調査期日 平成30年7月9日

相手方 (株) ミクロ発條（諏訪市小和田22-6）

調査項目 ○部品産業の取組と海外展開について

○中小製造業の現場における働き方及び採用状況等について

参加議員 高橋 宏、竹内久幸、小島康晴、下沢順一郎、山岸喜昭、依田明善、石和 大、今井愛郎、寺沢功希、花岡賢一

(4) 調査期日 平成30年7月10日

相手方 諏訪湖漁業協同組合（諏訪市上川 諏訪合同庁舎）

調査項目 ○諏訪湖浄化と貧酸素化について

○ワカサギ大量死、採卵不足について

参加議員 竹内久幸、小島康晴、小林東一郎、下沢順一郎、山岸喜昭、依田明善、石和 大、今井愛郎、寺沢功希、花岡賢一

(5) 調査期日 平成30年7月10日

相手方 (株) ループ（諏訪市上川 諏訪合同庁舎）

調査項目 ○太陽光発電施設建設に係る県内初の環境影響評価について

参加議員 竹内久幸、小島康晴、小林東一郎、下沢順一郎、山岸喜昭、依田明善、石和 大、今井愛郎、寺沢功希、花岡賢一

(6) 調査期日 平成30年7月10日

相手方 (株) パートナーズ（諏訪市豊田6217-1）

調査項目 ○太陽光発電施設建設の取組と現状について

参加議員 竹内久幸、小島康晴、小林東一郎、下沢順一郎、山岸喜昭、依田明善、石和 大、今井愛郎、寺沢功希、花岡賢一

	<p>3 国の平成31年度予算に係る中央省庁勉強会</p> <p>調査期日 平成30年12月19日～20日</p> <p>調査場所 東京都 参議院会館</p> <p>相手方 内閣府、文部科学省、厚生労働省、法務省、総務省、農林水産省等</p> <p>調査項目 ○各省庁の来年度予算、主要事業の概要について</p> <p>参加議員 小島康晴、小林東一郎、下沢順一郎、山岸喜昭、荒井武志、堀場秀孝、依田明善、石和 大、埋橋茂人、今井愛郎、寺沢功希、花岡賢一</p> <p style="text-align: right;">等支出額 5, 875, 636円</p>
2 研修費	<p>主な研修事業内容</p> <p>1 「第15回地方から考える社会保障フォーラム」(主催:社会保障フォーラム事務局)</p> <p>期 日 平成30年4月25日～26日</p> <p>会 場 千代田区 (株)社会保険研究所</p> <p>内 容 ○厚労省予算と地域共生社会への取組み ○生活困窮者自立支援制度の見直しと生活保護法の改正 ○子育て支援の新たな展開 等</p> <p>参加議員 竹内久幸</p> <p>2 「自治政策講座in東京」(主催:自治体議会政策学会)</p> <p>期 日 平成30年5月10日～11日</p> <p>会 場 新宿区 こくほ21</p> <p>内 容 ○人口減少と社会保障～命を守る地域ケア政策推進の視点 ○増える外国人と地域の活性化 ○縮小社会の中で小規模自治体の可能性 等</p> <p>参加議員 竹内久幸、小島康晴</p> <p>3 「障害児の高校進学を実現する全国交流集会inあいち」(主催:実行委員会)</p> <p>期 日 平成30年9月15日～16日</p> <p>会 場 愛知県刈谷市 刈谷市総合文化センター</p> <p>内 容 ○様々な「障害」のある子・社会的「排除」にあう子の進学希望をかなえるために ○全体会、講演、分科会</p> <p>参加議員 小林東一郎</p> <p>4 「自治政策講座in東京Ⅱ」(主催:自治体議会政策学会)</p> <p>期 日 平成30年10月25日</p> <p>会 場 新宿区 こくほ21</p> <p>内 容 ○人口減少時代における都市計画のあり方 ○地震・水害など複合災害に立ち向かう備え ○子どもの体力低下にストップ! 健やかな子どもを育む社会づくり 等</p> <p>参加議員 小林東一郎</p>

	<p>5 「第17回地方から考える社会保障フォーラム」(主催:社会保障フォーラム事務局) 期 日 平成30年11月14日～15日 会 場 中央区 ビジョンセンター東京有楽町 銀座Aビル 内 容 ○子どもの貧困―現状と課題 　○地域包括ケアの成功例、失敗例に学ぶ 等 参加議員 小島康晴、小林東一郎、下沢順一郎、荒井武志</p> <p>6 「長野県地方自治政策課題研修会」(主催:長野県議会議員研修会実行委員会) 期 日 平成30年11月16日 会 場 長野県庁講堂 内 容 ○SDGsによる地域活性化に向けた地方公共団体のアプローチ 　○中山間地域における自動運転サービス実現に向けた取組 参加議員 高橋 宏、竹内久幸、小島康晴、小林東一郎、下沢順一郎、 　山岸喜昭、荒井武志、堀場秀孝、依田明善、石和 大、 　埋橋茂人、今井愛郎、寺沢功希、花岡賢一</p> <p>7 「議員のための予算・決算広報のポイント」(主催:地方議会総合研究所) 期 日 平成31年2月5日 会 場 豊島区 アットビジネスセンター池袋駅前別館 内 容 ○予算・決算広報のポイント 　○議会広報の最新動向 等 参加議員 小林東一郎</p>
3 広聴広報費	<p style="text-align: right;">等支出額 831, 845円</p> <p>主な広聴広報事業内容</p> <p>1 県政報告等の発行及びホームページの運用 (1) 県政報告・県政情報・県政ニュース等の印刷・配布 　発行回数 14支部、48回</p> <p>(2) 会派及び支部のホームページの更新・維持管理</p> <p>2 県政対話集会の実施 ○「県政対話集会 in 諏訪市」 日 時 平成30年7月9日(月) 午後1時～3時 会 場 諏訪市総合福祉センター「湯小路いきいき元気館」交流広場 参加者数 女性100年会議を中心とした約40名が参加 主な内容 ①議会と女性、②働き方、③課外・部活動、④移住、⑤子育て、 　⑥共生(インクルーシブ)の6テーマについて、1人2テーマ 　ずつ入れ替わって討論するグループワーク方式で実施 参加議員 高橋 宏、竹内久幸、小島康晴、下沢順一郎、山岸喜昭、 　荒井武志、依田明善、石和 大、埋橋茂人、今井愛郎、 　寺沢功希、花岡賢一</p>

	<p>3 各種団体関係者との意見交換会及び支部県政報告会等 ○連合長野、JA中央会、障害者団体、建設労連、行政書士会等</p> <p style="text-align: right;">等支出額 19, 587, 950円</p>
4 要請陳情活動費	<p>主な要請陳情活動内容</p> <p>1 知事・関係部局長等への要請・陳情及び意見交換等 ○主要農作物等種子条例の制定について ○平成31年度予算編成と当面の課題に関する提案 ○道路、河川、福祉、教育等の地域諸課題に関する関係部局への要請・陳情 等</p> <p>2 国機関、国会議員等への要請・陳情及び意見交換等</p> <p style="text-align: right;">等支出額 162, 760円</p>
5 会議費	<p>主な会議内容</p> <p>団会議の開催 59回（うち政務活動費充当 15回） ○県外現地調査検討、県政対話集会及び県内現地調査検討 ○「平成31年度予算編成と当面の課題に関する提案書」検討 ○各定例会補正予算案、次年度当初予算案、消防防災ヘリコプター整備事業、 信州アフターディスティネーションキャンペーンの展開、主要農作物等種子条例の 制定、入札制度等の県政課題についての検討</p> <p style="text-align: right;">等支出額 534, 650円</p>
6 資料作成費	<p>主な資料作成内容</p> <p>○「平成31年度 予算編成と当面の課題に関する提案書」（知事への提案活動、 県政対話集会等の資料として活用）の作成</p> <p style="text-align: right;">等支出額 259, 450円</p>
7 資料購入費	<p>主な資料購入内容</p> <p>○政策図書の購入、法令集の加除、新聞等各種資料の収集整備 ○インターネットを介しての行財政情報の収集</p> <p style="text-align: right;">等支出額 2, 273, 844円</p>

8 事務費	<p>主な事務費内容</p> <p>○電話・FAX・郵便料等通信費、コピー代、事務用品代等支出額 5, 228, 836円</p>
9 人件費	<p>主な人件費内容</p> <p>○政務活動に係る各支部の補助職員及び会派事務局職員の人件費等支出額 10, 875, 359円</p>